

# 羽生市 自治会連合会だより

## 第5号

第5号 平成28年2月15日発行  
 発行責任者 羽生市自治会連合会  
 会長 入江 建夫  
 総世帯数 21,940世帯  
 自治会加入世帯数 16,670世帯  
 加入率 76.0%  
 (平成27年4月1日現在)

### 先を見て共に考え歩む 自治会づくり



羽生市自治会連合会  
会長 入江 建夫

皆様方におかれましては、希望と飛躍に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

唐突ですが、皆様の自治会に対する見方や存在意義は様々だと思えます。

昨年9月と10月の朝日新聞(全国版)に「自治会・町内会は必要?不要?」との連載記事(6回)が載っていました。その中で「必要」が45%、「不必要」が49%、「その他」が6%でした。いずれの場合も「向こう三軒両隣り」の大切さを指摘していると報じていました。

また、自治会の「役割」は、安全・安心対策、行政とのパイプ役、交流(祭りや行事)等を望み、「課題」として、高齢化に伴う役員のみならず、活動内容の不透明・負担が大きい、行政との関わり等を挙げていました。

我々は、これらの意見を真摯に受け止め、より解り易い運営と、信頼共感(共汗)していただける活動に鋭意努力していく所存です。

### 協働のまちづくりの 推進に向けて



羽生市長  
河田 晃明

明けましておめでとございます。

現在、多くの地方自治体では、少子高齢化に伴う人口減少をはじめ、定住者の確保や地域の活性化など多くの課題に直面しており、我が羽生市においても決して例外ではありません。

このような中、羽生市は昨年、東洋経済新報社による全国791市の「住みよさランキング」において、全国で73位、関東で10位、埼玉県で2位という評価をいただきました。

これもひとえに、自治会の皆様、自分たちで地域や市のために何ができるかを考え、地域の活性化と諸問題の解決に向けて取り組んでこられた結果であり、心より感謝申し上げます。今後も、協働のまちづくりを推進して参りますので、皆様方のご支援とご協力のほどお願い申し上げます。

結びに、羽生市自治会連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

### 活気に満ちた まちづくりをめざして



羽生市議会議長  
松本 敏夫

皆様におかれましては、お健やかに幸多き新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、自治会連合会の皆様には、日頃より地域と行政の連携の要として、特段のご尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。次第でございます。

近年の社会状況の変化に伴い、各地域におかれましては、少子高齢化や防災・防犯などの様々な問題・課題が生じており、日々自治会活動において、ご苦勞をされていることと存じます。

市議会といたしましても引き続き、市民の皆様が安心、安全に暮らすことのできる、活気に満ちたまちづくりの推進に全力で取り組む所存でございます。

結びに、羽生市自治会連合会の限りないご発展を心からご祈念を申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



自治会との自主防災訓練が  
実施されています

近年、いつ起きてもおかしくないと言われる東海地震及び東南海・南海地震、首都直下型地震等、大規模地震の発生が懸念されています。

しかし、そういった大規模地震の切迫性に加え、風水害や火山災害、雪害といった、過去の災害教訓を踏まえると、行政による対応のみでは被災者の救助や消火活動等に限界があるため、住民自身・相互の活動体制をいかに整えるかが今後の課題となっています。

そうした中、市内には、74の単位自治会を中心とした72の自主防災組織があり、それぞれの地域で防災訓練が行われるなど自主防災活動の広がりがみられます。

自主防災組織も防災活動だけを行うのではなく、地域のコミュニティとして地域の様々な活動と防災活動を組み合わせること、同時に消防団や地域の様々な団体と連携することが活動の活性化や継続に繋がります。皆さんも普段の地域での活動や連携が防災活動にとって重要な要素であるということ

を認識し、地域の防災訓練に参加しましょう。



東大和町



新郷12区



下川崎



上岩瀬中宿



上川俣



藤井上組東



下手子林(上)



三田ヶ谷1区



上村君

創業万延元年  
**南陽醸造**  
 清酒花陽浴醸造元

クルマのことなら...  
 各車販売・車検・钣金・各種保険・総合建設業  
**羽生工業(株)**  
**和久モータース**  
 羽生市東4-6-1  
 ☎ 048-561-0363(代)

### D-I-G訓練・HUG訓練を 地区毎に開催しました

皆さんは、D-I-GやHUGという災害図上訓練をご存知でしょうか。

D-I-G訓練は災害(Disaster)のD、想像力(Imagination)のI、ゲーム(Game)のGの頭文字を取ったもので、訓練では、地域の地図を参加者全員で囲み、油性ペン、付箋紙などを使い書き込みを行いながら地域の危険な場所について議論します。

これにより、「災害を知る」、「まちを知る」、「人を知る」ことで、地域の防災力、災害への強さ、弱さを認識し、防災に対して今後どのように対応していけば良いのかを理解することがD-I-G訓練の一番の目的です。

それに対し、HUG訓練は、避難所(Hinanzo)のH、運営(une)のU、ゲーム(game)のGの頭文字を取ったもので、「抱きしめる」という意味もあり、避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられています。

HUG訓練は、避難所の運営を皆で考えるもので、避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるかどうか、また避難所で突然起こる様々な出来事にどう対応していく

かを模擬体験する訓練です。

参加者は、このゲームを通して災害時要支援者への配慮をしながら部屋割りを考え、また炊き出し場や仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して、皆で話し合いながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶこととなります。

10月から12月にかけて、支部別に開催された訓練では、各自治会の役員や地域の住民らが大勢参加し、最初は戸惑い悩む姿も見られましたが、慣れるにしたがって、活発な意見を出し合いながら対処していました。また訓練の最後には、参加者が感想を述べたあと、市の地域振興課の職員から講評も行われました。いざという時のために、こ



ういった災害図上訓練の大切さを再認識したとともに、この訓練で学んだことを今後の活動に活かすことを期待し、訓練を終了しました。

### 自治会連合会の 視察研修会を開催しました

自治会連合会では自治会活動事業の一助とするため、毎年、自治会長を対象とした視察研修会を実施しています。

今年度は地域の常日頃の防災意識を深め、さまざまな体験・学習・訓練を通じて、実際に災害に対応できる知識や技術等を習得する場として、11月17日(火)、東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」を視察しました。

研修は、防災体験学習施設において東京に大地震が発生した場合の被害状況をリアルに想定した映像の研修及び体験学習施設内に災害による倒壊等の再現された建築物を体験しながらチーム別に避難活動訓練を実施しました。このたびの体験学習訓練を通して地域の防災対策の重要性をあらためて再認識した研修会となりました。



## 天婦羅 天治

大小各種宴会承ります。

少人数から無料送迎あり(要予約)

営業時間 11:00~13:00  
17:00~22:00

(前日までにご予約ください)

羽生市下川崎161 ☎ 048-562-0452



介護施設 **ルミエール** lumiere

- ★ショートステイ
- ★グループホーム
- ★デイサービス
- ★小規模多機能型居宅介護
- ★ヘルパーステーション(訪問介護)
- ★ケアプランセンター

どんなことでもご相談ください。親切・丁寧にご対応致します。

お申し込み・お問い合わせ  
TEL 048-580-7560 (代)  
FAX 048-562-7878  
〒348-0044 羽生市大字上岩瀬1806

天神社と西の市と絵馬  
東町自治会長 小野田和男



天神社は東町にあり、菅原道真(すがわらのみちざね)を祀っています。天慶三年に藤原秀郷(ふじわらのひでさと)が押領使(おしりょうし)として佐野・羽生に役所を開き守護神として菅公を祀ったのが天神社の創建です。十二月二十五日は県内で最後にかれる西の市として境内で市(いち)がたち大賑わいでした。今では熊手屋四店、露天商五〜六店とちよつと寂しくなりましたが、時には「熊手」売買成立のおり「商売繁盛、大繁盛! シヤシヤン、シヤシヤン」と大きな拍手が聞こえます。又学問の神様菅原道真を祀っている為か学業成就の絵馬が多く、北小・南小の六年生・西中・南中の三年生の絵馬が約五百枚と

奇玉純真短期大学学生の大きな絵馬が飾ってあります。ぜひ今年度の西の市で福をかき込み、願い事をしませんか。

さくらまつり・ハロウィン  
新郷11区自治会長 須永 英樹



オア・トリートと唱えながら飾りつけた家々を周り、お菓子を獲得し、成果を見せ合うなど楽しい時間を過ごしました。

新郷11区は桜並木に隣接しています。平成24年の時でしたが、開催予定の新郷地区体育祭が雨天中止になると、地区のみなさんが集う行事がほしいとの声があがり、集会所会館前の桜並木のお花見を兼ねて「さくらまつり」を毎年開催することになりました。今では地区の役員等による出店、子どものゲームや駄菓子店、ビンゴ大会など桜見物とともに楽しんでいきます。また、「ハロウィン」は、十年前にこの行事を楽しむ家庭から近所の子ども達がお菓子をもらったことがきっかけで始まり、年々、規模が大きくなっていきました。今年は140人の仮装した子どもたちや大人が「トリック・

すかけ協力隊 (学校応援団)  
須影支部長 岡山 松蔵



須影支部では、今後ますますすかけ協力隊の活動を通して、大人と子どもの結びつきを強め、地域の教育力の向上に努めていきます。

須影地区には、須影小学校の教育活動の支援や、教育環境の整備を目的とした「すかけ協力隊」があります。これは、須影支部の自治会長の代表を学校応援団コーディネーターとして、全ての自治会から隊員を募って組織したものです。すかけ協力隊は、6つの隊に分かれて学校の要請に応じてそれぞれが活動しています。そして、登下校時に児童を見守る「安心安全隊」、書き初めなどの学習指導を行う「学習支援隊」、校庭の整備などを行う「整備活動隊」、除草作業などを行う「花植え除草隊」、図書館の環境整備やかたるた大会・読み聞かせなどを行う「図書室整備隊」、児童の徒歩による校外活動を支援する「引率補助隊」があり、精力的に活動しています。

「インターナショナル・ピアコンペティション」、「ジャパン・アジア・ピアカップ」金賞受賞

こぶし花ビール

キャッセ羽生にて製造・好評販売中



キャッセ羽生 〒348-0011 羽生市大字三田ヶ谷 1725 番地  
TEL:048-565-5255 FAX:048-565-3318

安心と信頼のご葬儀

(有)花乃木  
サイト羽生ホール

365日  
24時間対応

事前相談、見積もりは無料!!

羽生 市役所前 〒348-0044 羽生市東7-14-1  
☎ 048-578-4101

下岩瀬南区秋祭り  
下岩瀬南区自治会長 新井 敏雄

下岩瀬南区には白山神社（本宮 石川県加賀の宮神所）があり、神社の御祭神、菊理媛大神（くくりひめのおおかみ）は、加賀の霊峰白山頂上に祀られている、農業の神、海上の神、そして国家、郷土の守り神として広く人々より尊崇されている女神様です。

大祭は無病息災、五穀豊穡、家内安全を願う祭典で、毎年9月吉日に執り行われます。当日は役員らが協力し、子供神輿を先頭に、有志により奉納された山車を引いて地元の道路を練り歩き、山車の上では白山太鼓が演奏されます。白山太鼓保存会では、地元岩瀬小学校のクラブとして20年余り指導を行っています。他の地区からも多数の参加があるほか、白山創作太鼓も新設するなど、老若男女が幅広く活動を行っています。



舞台では地元のファミリーバンドやよさこい、カラオケで自慢の喉を披露し盛り上げます。

稲子地区の紹介と会食交流会  
稲子自治会長 諏訪 一郎

稲子は、川俣地区の中で東側にあり、北は利根川に接し、東南は井泉と東町に接し、南北、東西とも約1.1kmの範囲にあり、175世帯の住民が暮らしています。

住宅の廻りは田園が多くあり、農家が多いこともあって広い敷地に緑も多く、閑で住み良い環境にあります。

11月14日、稲子地区では、社会福祉協議会主催による会食交流会が開催されました。このイベントは毎年行われているもので、今年も、稲子集会所において、6名の女性によるボランティアの協力で、手作りの煮物や、天ぷらうどん、デザートなどを準備し、高齢者（75歳以上）の方に召し上がっていただきました。余興では、地元の有志によるフラダンスや、歌謡踊りを交え、飲食を共にしながら、懇親を深め、楽しいひと時を過ごしました。



者（75歳以上）の方に召し上がっていただきました。余興では、地元の有志によるフラダンスや、歌謡踊りを交え、飲食を共にしながら、懇親を深め、楽しいひと時を過ごしました。

ふれあい藤下うどん会  
藤井下組自治会長 増田 耕太郎

11月3日（火）文化の日、井泉支部藤井下組自治会において、毎年恒例の「ふれあい藤下うどん会」が行われました。

これは地区内の六十八歳以上の区民全員を招待し、藤下公会堂で手作りの天ぷら、漬物、お菓子、果物そして美味しいうどんに舌鼓を打ちながら、「藤井ゆみこ歌謡ショー」、ハーモニカ同好会吹奏、カラオケ、ビンゴゲーム、飲んで、歌って、語り、笑い、藤下ふれあいの場として大いに盛り上がった一日となりました。



藤下うどん会は、諸先輩の方々が区内ふれあいの場として「いつの時代も仲良く暮らしていこう」と始めた行事です。今後でもできるだけ永く続けていきたいと思っております。

消防用設備等点検・施工、地下タンク等定期点検

あなたの生命と財産を守る

(有)ハイウェイ



☎ (048) 565 - 0059  
fax (048) 565 - 2205  
羽生市上村君1012-1

勉強って楽しいね!

好文館

小・算・国・理・社・英+英会話 中・数・英・国・理・社+英会話 高・数学+英語+英会話

羽生中央教室  
〒348-0063 羽生市南5-15-23  
(旭町公園北)

TEL/FAX (048) 561-9819

理恩教育研究所

英会話コース  
外国人先生  
アメリカ人、イギリス人  
無料!!  
(塾生)

本校  
〒348-0022 羽生市下手子林977  
(旧ダイヤモンド/レス東隣 好文館2階)

TEL/FAX (048) 565-1778

館長・所長 増田 敏雄  
東京理科大学・国政モニター

WJサポート  
+英会話付  
でV!!

中手子林地区をよくする会」の活動  
中手子林自治会長 野本 純一

中手子林地区には、平成18年に「中手子林地区をよくする会」が発足しました。この会は、地域における環境美化、防犯対策等、さまざまな活動を行っています。

毎月第二日曜日には、役員の方々の協力により、道路や水路等を中心に除草、清掃作業を行っています。

また、7月には、青年会主催による「中手子林納涼祭」が、今年で22回目を迎えました。が、「よくする会」も6年前から共催し、地区の最大イベントとして、今年も盛大に開催されました。さらに、平成23年に結成された「中手子林音頭の会」は、体育祭をはじめ、



各諸行事への参加や施設への慰問活動等も行っており、地域や施設の方々から大変に喜ばれています。

喜右工門新田の秋祭り演芸大会復活  
喜右工門新田自治会長 秋山 英昭

喜右工門新田地区に「羽生市こども歌舞伎保存会」が設立されたことを機に演芸大会を復活させようとの機運が高まり、秋祭り実行委員会が組織され、自治会や各種団体の協力で10月11日(日)、秋祭り演芸大会が開催されました。

当日は、こども歌舞伎「白波五人男」を中心に、小学生や育成会のママ達、シニアクラブのご婦人達の癒される踊りと実行委員によるユーモラスな腹踊り、そして地区外の方々も参加するカラオケ大会など多彩な演芸大会となり大いに盛り上がりました。

この催しにより、出演者が踊りなどの練習を通じて親睦を深め、裏方では、自治会、愛育班、野球やソフトの若者達が



ひとつの目標に向かって集う機会ができて、地区民の世代を超えたコミュニケーションが深まるなど地域力が強まったと思います。

稚児行列(ちびぎょうれつ)  
上村君自治会副会長 萩原 恒雄

11月23日、「避来矢神社(ひらいしじんじや)遷宮奉告祭(せんぐうほうこくさい)」というお祭りが賑やかに執り行われました。利根川堤防拡張工事に伴う神社の遷宮です。

この祭りに華を添えたのが「稚児行列」。2歳から11歳までの男女24名の子どもたちです。化粧をし、烏帽子(えぼし)、冠、きらびやかな衣装を付けお稚児さんに仕上がると、照れる子、満足そうな子、不安そうな子と様々な表情が見られました。獅子舞の太鼓の先導で真新しくなった神社まで「稚児行列」が進みます。神社では大勢の村人たちが出迎えてくれました。社殿内でお祓い(おはらい)を受け記念写真を撮りました。



大役を果たした子供たちには、神様からお土産と、親子での会食の席が用意されました。

基礎工事・外構工事・解体工事

鳶松本



〒348-0003  
埼玉県羽生市常木1088-1  
TEL/FAX 048-565-0006



車検・点検整備から钣金塗装まで、お客様の大切なお車を、ベテランスタッフが責任を持って修理致します。

24時間大型・小型レッカーサービス  
各種自動車・販売・修理・钣金塗装  
大型ディーラー24時間対応



〒348-0004 埼玉県羽生市弥勒941-1  
有限会社 ミツク自動車  
24h ☎ 048-565-2440

有料広告大募集

羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか!

## 自治会連合会の 委員会活動について

自治会連合会では、3つの委員会を立ち上げ、自治会を取り巻くいろいろな問題の解決に向けて取り組んでいきます。

### 改革推進委員会

古澤 幾久治

自治会連合会も今年で3年目を迎えて、今年度、当委員会では、現在自治会が抱える課題を洗い出すためのアンケートの内容について協議を行いました。このアンケートは、年度内に74の自治会長に対して実施し、今後の自治会が取り組むべき課題を解決するための資料とするものです。

また、当委員会の最大の目標である自治会の再編については、少子高齢化などによる人口や世帯の減少によって将来的には統合の必要性が出てくると予測されるものの、現在は、自治会の規模、歴史的慣習の違い、地域的な活動内容に温度差があるため、今後も時間をかけて継続的に議論していきまします。どの問題も一朝一夕に解決できるものはありませんが、当委員会は、住みよい地域づくりのため努力して参りますので、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

### 組織強化委員会

須加 武治

当委員会は、自治会活動の活性化及び円滑化を図ることを目的に、これまで、自治会運営のマニュアルとなる「自治会ハンドブック」や自治会加入促進のためのチラシを作成したり、大手アパート管理会社へ直接、自治会費納入の交渉を行うなどの活動を行ってきましました。

平成27年度は、新たな加入促進に向けて、特別な事情のある世帯の調査・研究を行うほか、先進的な自治会独自の取り組み事例について調査しました。

近年、少子高齢化・核家族化の進行や、生活スタイルの変化・共働き世帯の増加などによって、コミュニティの意識や地域のつながりが希薄化しています。

また、加入世帯数の低下は、地域の防犯、高齢者の見守り、子供たちの交通安全、子育ての支援や環境美化などの自治会単位の活動が弱くなるなど、地域の活力低下につながります。

当委員会では、これからも自治会加入率100%を目指してがんばります。



### 自主防災推進委員会

斉藤 隆

当委員会では、発足以来、地域防災力の向上を図ることを目的に、自治会連合会に加盟する全ての単位自治会において自主防災組織を立ち上げ、防災訓練促進のための情報交換、そのほか「防災のしおり」や「防災訓練マニュアル」の作成を行うなどの活動を行ってきましました。そして、27年度は、引き続き自主防災組織による防災訓練の推進を図るほか、現在は、「自主防災組織の手引き」を作成しています。

寺田寅彦が言った「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉があります。

東日本大震災から間もなく5年が経とうとしています。当委員会では、自主防災組織の訓練がマンネリ化しないためにも、今後も自治会同志の情報交換を行い、みんなが楽しんで参加できる身近なイベントを企画・提案できればと考えています。

皆さんも、自分や自分の家族は自分で守る、自分の町や自分の隣人たちは自分たちで守る、自助・共助の心が大切です。

ぜひ、地域の防災訓練に奮ってご参加ください。



エフビー介護サービスグループ  
**アシストハウス**  
Assist House Co., Ltd.

介護のことなら何でも  
お気軽にご相談下さい

お問い合わせはこちらへ  
TEL 048(598)5472  
FAX 048(598)5473

お役に立ちます！  
地元の元気な高齢者

公益社団法人  
**羽生市シルバー人材センター**

羽生市南5-19-5 TEL048-563-3680  
<http://www.sjc.ne.jp/hanyuu/>

### 自治会長が代わりました

・中岩瀬上区自治会長  
金子 功

・三田ヶ谷一区自治会長  
間下 和幸

### 行政との意見交換会を開催しました

自治会連合会では、平成27年度の行政との意見交換会を10月7日(水)に市役所301会議室にて開催しました。出席者は、自治会連合会から常任理事ら17名、市役所から総務部長をはじめ各担当職員の方々に「ご出席いただき、次の3つのテーマについて意見交換を行いました。

- ①行政機能（公共施設）の集約化について
- ②マイナンバー制度について
- ③中学校における進路指導について

まず、「公共施設の集約化」についてですが、地域の公共施設は、市と地域住民のコミュニケーションの場として、重要な役割を担っています。

市から、施設の老朽化による大規模修繕・建替え等に対し、将来、多

額の費用発生が予測されるとの説明があった後、少子高齢化の影響、施設の利便性や再配置、用途の転換、利用度・稼働率の減少、共同利用、維持管理の第三者委託(指定管理)、そして総合的な費用対効果を含めた経過年数に対する予測修繕計画等、様々な視点で意見が交わされました。

次に、「マイナンバー制度」についてですが、市側から制度の説明があった後、自治連側から「通知カードの取扱いについて、まだ理解不足やマイナンバーによる詐欺等の被害も想定されるため、市民に注意点や取り扱い等の周知が必要ではないか」との意見が出て、広報等に掲載いただくことになりました。

最後に、「中学校の進路指導」についてですが、進路指導が、生徒の将来に対し、キャリア教育の視点を



持って夢や希望、目的を持ち、自分の「生き方」を考え学ばせる教育であるということから、中学校1年生の段階から計画的・継続的に行なわれるとのことで、進路指導の事例等についてもお話しいただきました。

今後も自治会連合会は市との連携を図り、地域に関わる課題を話し合い住民の住み良い地域づくりを目指していきたいと思います。

### 犯罪情報の住民提供等に関する協定を締結しました

昨年9月に熊谷市で小学生姉妹を含む6人が殺害された事件を機に、熊谷市が、昨年12月、警察・行政・自治会で連携を図る新たな防犯体制「熊谷モデル」を構築しました。

これを受け、羽生市自治会連合会では、今年1月19日、羽生警察署、羽生市との三者で、犯罪から地域住民を守り、住民生活の安全・安心を図ることを目的とした「羽生市犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結しました。

協定は、連続発生する恐れのある殺人や強盗の重大事件に対して、防災行政無線や防犯情報メールなどで

住民に注意喚起することを取り決めたものです。

今後は、自治会も協力し、警察、行政、住民が一体となって地域の安全確保に取り組んでいきます。

### 訃報

謹んでお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます。

◆植原 賢二さん  
(中岩瀬上区自治会長、自治会連合会理事)

平成27年9月19日逝去

### 編集後記

第5号発行に当たり、各界の新年のご挨拶にご協力いただきありがとうございました。

また各自治会、会長様には活動報告等の掲載に当たりご尽力いただき感謝申し上げます。

今年も災害のない良い年でありますよう祈念し編集後記といたします。

自治連だより編集委員会